

2019年北杜市民アンケートの再分析 若者世代にとって優先度が高い施策の導出

2019年の北杜市民アンケートの重要度・満足度分析について、若い世代（18～39歳）を対象として再集計を行い、全体の結果と比較した。

市民アンケート調査概要

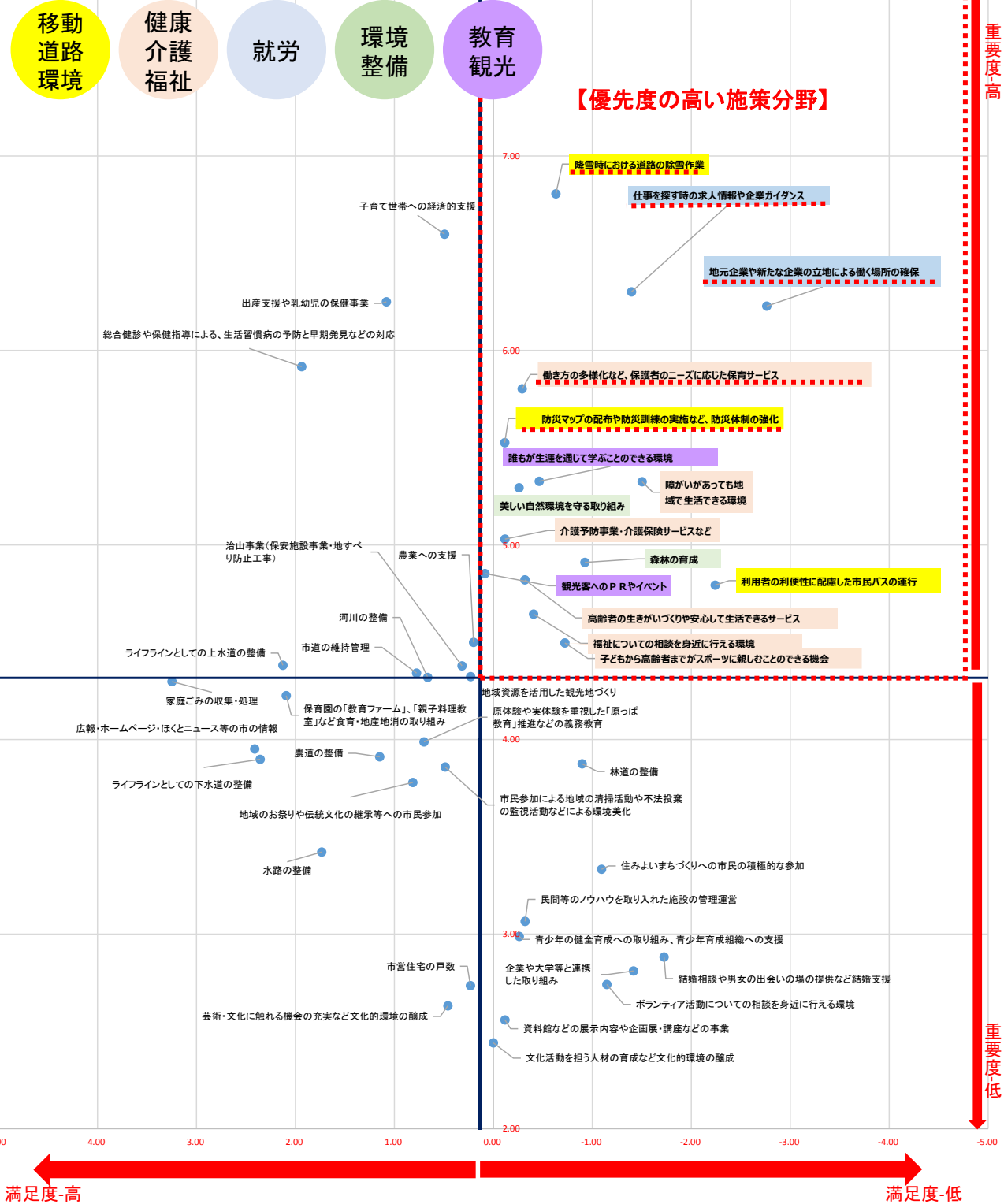
総合戦略策定に向け、今後の市政運営の在り方についての基礎資料とすることを目的に実施。

調査期間:2019年6月21日から2019年7月1日まで

配布数:3,000件、回収率1,490件(49.7%)

※若い世代のサンプル数は175件

若い世代（18～39歳）



【優先度の高い施策分野 重要度の上位5つ】

順位	若い世代（18～39歳）	全体
1	降雪時における道路の除雪作業	
2	仕事を探す時の求人情報や企業ガイダンスの充実	介護予防事業・介護保険サービスなど
3	地元企業や新たな企業の立地による働く場所の確保	
4	働き方の多様化など、保護者のニーズに応じた保育サービスの充実	高齢者の生きがいづくりや安心して生活できるサービス
5	防災マップの配布や防災訓練の実施など、防災体制の強化	利用者の利便性に配慮した市民バスの運行

「降雪時における道路の除雪」は若い世代、全体ともに優先度が高くなっている。
「就労」、「保育」に関する項目は若い世代で特に高くなっている。

全体

